

令和3年度  
事業計画書及び収支予算書

公益財団法人松阪市勤労者サービスセンター

# 令和3年度事業計画書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

## I はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化により、地域経済を担っている中小企業の経営環境は依然として厳しく倒産や後継者不足による廃業、新規雇用の鈍化など多大な影響を与えています。当センターにとっては、会員数の減少に直接繋がることになり、会費収入の減は充実したサービスの提供並びに安定した運営にも影響を及ぼすこととなります。

令和2年度、サービスセンター制度の普及、会員獲得を目指して年間を通じて実施してまいりました「加入促進キャンペーン」を今年度は期間を限定し、集中的な事業所等の訪問活動を実施していきます。特に医療・福祉関係機関にターゲットを設け、働きかけを強化していきます。

センターの安定的な運営ができる財政基盤の確立は必要不可欠であり、事業・管理に係る経費の見直し、将来を見据えた組織、機構の改革に着手していかなければなりません。

一方で、令和3年度は当センター設立30周年目となり、通年実施の事業に加え、周年記念事業を企画いたしました。コロナ禍により疲弊している日常生活に少しでも幸せを感じていただけるような事業を展開していきたいと思ひ考案いたしました。

松阪市から受託するワークセンター松阪事業は、松阪市に在勤在住の勤労者を対象に健康管理維持増進、余暇の活用、文化教養の向上を目指して多種多様な講座を開講することにより、講座間の交流事業と受講生の親睦を深めていきます。

事業は下記の3区分となります。(1)、(2)及び(4)は公益目的事業、(3)は相互扶助事業です。

- (1) 福利厚生事業
- (2) 周年記念事業
- (3) 共済事業
- (4) 市委託事業

事業ごとの具体的な内容は、以下のとおりです。

## II 事業内容

### 1. 福利厚生事業（公益目的事業）

#### (1) 生活安定事業

日常生活に必要な財・サービスの安価な提供を通じ、勤労者の生活の安定に資することを目標に実施します。

##### ① 割引提携事業

会員事業所の協力により、生活物資やサービスを通常より安価に購入・利用いただけます。

##### ② 施設利用助成事業

「松阪おいしんぼ探検」と名付け、会員事業所である飲食店の協力により、通常より安価な料金で利用いただけます。利便性向上のため、会報にクーポンを刷込んで提供します。

##### ③ チケット斡旋・販売事業

安価に購入した商品券、公共交通機関の乗車券等を割引価格で斡旋します。

##### ④ 物資斡旋事業

安価に購入した農水産物等を一般より廉価で販売します。松阪市内や東日本大震災の被災地から仕入れ、地域の魅力の再確認、地産地消活動の振興、被災地の復興支援も目的としています。

#### (2) 余暇活動事業

家族や友人と充実した余暇時間を過ごすことで、リフレッシュを図ることを目的に実施します。また、余暇時間を活用した自己啓発の機会を設けることも目的としています。

##### ① 割引提携事業

スケールメリットを活かし割引利用の提携を行っている施設を案内し、サービスを提供します。レジャー施設、スポーツ施設、旅行社及び通信教育など勤労者の余暇活動の振興を目指し、幅広いジャンルの施設と提携を行います。

##### ② 施設利用助成事業

余暇活動の振興に資する目的で、宿泊施設、レジャー施設、スポーツ施設、旅行社等、様々な施設を指定し、利用時に助成します。通年にご利用いただける施設は、会員証の提示若しくはクーポンの利用で特典を受けていただけるようにし、便益の向上を図ります。

##### ③ チケット斡旋・販売事業

スケールメリットを活かし購入したチケットを一般より安価に斡旋します。チケットは、演劇、美術館、レストランの利用券の他、幅広いジャンルのものを案内します。

##### ④ 自主企画事業

単独の事業所では実施が困難な事業を企画し、参加を募ります。事業の一部でスポーツ大会事業を実施しますが、勤労者の親睦を図ることが目的で実施するもので、記録会等の正式な競技ではありません。また、自己啓発のため講座を企画しますが、資格付与等を目的としたものではありません。

自己啓発事業の一環として、今年度から国家資格試験受験料助成事業を新設しました。国家試験を受験した際の受験料の一部を助成します。市委託事業は、当法人が実施する講座の受講奨励を目的に助成します。

### (3) 健康管理事業

勤労者にとって関心の高い、健康維持増進を図るために実施します。

#### ① 健康診断事業

松阪市健診センター等の医療機関の実施する人間ドック、乳がん検診、定期健診などを案内するほか、ワークセンター松阪を会場に健康診断を実施します。

#### ② 健康グッズ斡旋事業

スケールメリットを活かし仕入れたマスク等の健康グッズを斡旋販売します。

### (4) 情報提供事業

当法人への加入促進や個々の事業への参加促進などを図るために実施する事業です。

#### ① 情報誌等発行事業

当法人の制度全体及び個々の事業につき、会員をはじめ一般勤労者に周知を図るためガイドブックを年1回、会報誌を年11回発行します。また、パンフレットや新聞広告等の媒体を用い制度の普及を図ります。

#### ② ホームページ運営事業

パーソナルコンピューター及び携帯端末で閲覧できるホームページを通じ、当法人の制度全体及び個々の事業につき、広く情報を提供していきます。また、法により義務付けられた定款等を公開するツールとしても活用しています。

#### ③ 加入促進事業

会員拡大を図るため、事業所等にサービスセンターの事業等の案内を行います。

加入強化月間を設定し、広く印刷物を配布するとともに、職員と加入推進員が協力し、事業所等を訪問することで会員の獲得に努めてまいります。

また、松阪市の勤労者福祉の拠点であるワークセンター松阪で秋に開催するフェスティバルを松阪市と共同開催し、広く勤労者の福利厚生について普及・啓発を図ります。

#### ④ ちゃちゃもタオル販売事業

松阪市マスコットキャラクター「ちゃちゃも」を織り込んだタオルを今年度も継続して販売し、その収益の一部を大きな被災地に寄附します。

## 2. 周年記念事業（公益目的事業）

当法人設立30周年の記念事業は、会員事業所及び契約施設等の支援を受け、多くの会員や市民の参加を呼びかけ実施します。

### 3. 共済事業（相互扶助事業）

会員の相互扶助の精神で、弔慰金、見舞金及び祝金の慶弔金を支払う事業です。一般財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会を引受保険団体として実施しています。給付事由、金額及び請求方法等は共済事業規則に定めるとおりです。

- (1) 祝金 成人、還暦、結婚、出生、銀婚、子の入学・就職
- (2) 見舞金 傷病、後遺障がい、住宅災害、家族看護
- (3) 弔慰金 死亡（本人、配偶者、子、父母）
- (4) 記念品 在会（5年、10年、15年、20年、25年及び30年）

### 4. 市委託事業（公益目的事業）

松阪市から受託し実施するワークセンター松阪事業及び松阪市勤労青少年ホーム事業です。講座を中心とした事業を、松阪市広報のほか、当法人の会報誌、ホームページ等を通じ募集を行っていきます。

#### (1) ワークセンター松阪事業

松阪市内に在勤若しくは在住の勤労者を対象として実施いたします。余暇活用、健康管理及び維持増進、並びに施設の有効活用を目的としています。

#### (2) 勤労青少年ホーム事業

松阪市内に在勤若しくは在住の満35歳未満の勤労者を対象として実施いたします。勤労者福祉及び文化教養の向上と、勤労青少年の健全な育成を図ることを目的としています。

#### (3) フリーレッスン

申込・予約不要で参加できるレッスンです。ヨガのような静的な身体運動の講座が人気のため、ヨガ系の講座を組み込み、4講座開講いたします。

### Ⅲ 事業細目

#### 1. 福利厚生事業

##### (1) 生活安定事業

①	割引提携事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 特約指定店 会員事業所と特約を締結し、商品・サービスを一般より安価に提供します。随時募集し、約70軒と特約締結をし、ガイドブック等で周知を図ります。</li></ul>
②	施設利用助成事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 松阪おいしんぼ探検 期間限定で割引クーポンを利用した色々なジャンルのグルメ企画を実施。</li><li>・ J A みえなか いまざり米の購入助成</li><li>・ 自動車学校卒業祝金</li><li>・ ケーキ等クーポンの発行</li></ul>
③	チケット斡旋・ 販売事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 公共交通機関乗車券等の斡旋 松阪・名古屋間の快速「みえ」や名古屋・東京間の新幹線の回数券を2枚単位で斡旋します。 ※コロナウイルス感染予防の観点から状況を見て実施します。</li><li>・ ギフトカード等商品券の販売 ギフトカード、図書カードNEXT, 全国共通お食事券などの商品券を斡旋いたします。</li></ul>
④	物資斡旋事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東日本大震災被災地の特産品等斡旋</li><li>・ 松阪の特産品の販売 松阪地域の特産品を再発見し、安価で提供します。 (年間3回実施予定)</li></ul>

(2) 余暇活動事業

①	割引提携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・割引提携事業 会員証の提示で優待特典を享けられる事業です。三重県内外の約120施設と提携をしております。</li> </ul>
②	施設利用助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年利用クーポンの発行 レジャー施設等の利用時に助成を行います。</li> <li>・宿泊利用クーポンの発行 会員の指定旅行社や指定宿泊施設利用時に助成を行います。</li> <li>・期間限定助成券の発行 近隣のレジャー施設が期間限定で実施する企画に助成を行います。</li> <li>・おすすめツアー 旅行社の商品を会報誌により案内します。</li> </ul>
③	チケット斡旋 ・販売事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年利用チケットの販売 レジャー等施設のチケットを安価に仕入れ、販売します。</li> <li>・期間限定チケットの斡旋・販売 レジャー施設の期間限定イベントチケットの販売 演劇、コンサート、スポーツ観戦チケットの斡旋 美術館、博物館等入場券及び県内飲食施設の前売券の販売</li> </ul>
④	自主企画事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーション事業 当法人の企画を近隣の施設の協力を得て実施する事業 ウォーキング、いちごつみなど</li> <li>・スポーツ大会事業 勤労者の親睦目的で実施する事業 ゴルフ大会、フットサル大会</li> <li>・自己啓発事業 勤労者の自己啓発を図る目的で開講する講座 ※市委託事業の講座と重複しないよう企画します。市委託事業の講座のパイロット事業として実施し、人気があった場合、市委託事業の講座として採択することもあります。 国家資格試験受験料助成制度 会員本人が国家試験を受験した際に受験料の一部を助成します。(可否は問いません) 受講奨励制度 市委託事業講座の受講奨励を図るため助成を行います。</li> </ul>

### (3) 健康管理事業

①	健康診断事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・松阪市健診センター等医療機関の協力を得て実施する健康の保持増進を支援する事業</li><li>① 事業所健康診断助成</li><li>② 半日人間ドック（会場：松阪市健診センター）</li><li>③ 乳がん検診</li><li>④ 健康診断（会場：ワークセンター）</li><li>⑤ 禁煙外来受診慰労品</li></ul>
②	健康グッズ斡旋事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・スケールメリットを活用した健康グッズの斡旋販売事業</li><li>市販医薬品、衛生管理商品の斡旋</li></ul>

### (4) 情報提供事業

①	情報誌等発行事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・当法人の制度全般及び個々の事業の情報を提供する事業</li><li>ガイドブックの発行 年1回</li><li>会報誌の発行 年11回</li><li>加入推進パンフレットの発行</li></ul>
②	ホームページ 運営事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・パーソナルコンピューター及びスマートフォンで閲覧できるホームページの運営</li></ul>
③	加入促進事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所や社会福祉法人・店舗など業種や地域を絞り込み、入会のための訪問を行います。</li><li>・松阪市とワークセンター・フェスティバルを共催いたします。会場で当法人の制度の普及を図るほか、東北物産の販売を行い、また、会員事業所PRコーナーも併設します。</li><li>・加入促進キャンペーンを実施し、新規・追加両方の会員獲得を目指します。</li></ul>
④	ちゃちゃもタオル 販売事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・市のマスコットキャラクターをプリントしたタオルの販売収益を被災地復興支援として寄附します。</li></ul>

## 2. 周年記念事業

(1)	周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・サービスセンター設立30周年を記念として、実施します。</li><li>① お肉セット購入補助クーポン配布</li><li>② 鳥羽国際ホテル30周年記念ケーキ予約斡旋</li><li>③ シネマチケットセット販売</li><li>④ ゆうとぴあ会員交流フェスティバル</li><li>⑤ ゆうとぴあゴルフ記念大会</li><li>⑥ 夜の鳥羽水族館 貸切入場券販売</li><li>⑦ 松阪おいしんぼ探検（番外編）クーポン配布</li><li>⑧ 30周年記念福袋予約斡旋</li></ul>
-----	--------	--



### 3. 共済事業

(1)	共済事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員等の申請に基づきお支払いします。 祝金、見舞金、弔慰金</li> <li>・ 在会年数により記念品をお渡しします。 5年、10年、15年、20年、25年、30年</li> </ul>
-----	------	--

### 4. 市委託事業

①	ワークセンター松阪事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松阪市内に在勤若しくは在住の勤労者を対象とした、松阪市から受託して実施する事業。 定期講座 前期31講座、後期31講座 短期講座 2講座 一日体験講座 10講座 フリーレッスン 4講座 交流事業 3事業</li> </ul>
②	勤労青少年ホーム事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松阪市内に在勤若しくは在住の満35歳未満の勤労者を対象とした、松阪市から受託して実施する事業。 定期講座 前期15講座、後期13講座 短期講座 2講座 交流事業 3事業</li> </ul>

### 5. 法人としての取組み

サービスセンターを取り巻く諸環境や課題に対応するためには、社会的な評価と会員からの高い満足度と信頼を得られる福利厚生サービスを提供する必要があります。

事業主・会員からみたサービスセンター事業への「満足度」と「重要度」を把握し、改革及び事業展開への基礎資料とし、サービスの向上を目指します。更に時代に即したサービスシステムの導入や既存の事業についても廃止・修正・継続を視野に検討していきます。

法人の組織については、継続的かつ機能的であるかの検証を行い、運営に係る経費の見直しを行うとともに不十分であれば再構築してまいります。

勤労者の福利厚生の向上及び法人運営に係る情報収集、共同事業の実施等を目的として、一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下、「全福センター」という。）に加入しています。全福センターの主催する研修に参加するほか、ブロック協議会にも加入し、東海三県に加え、静岡県サービスセンターとも情報交換を行います。三重県内の2つのサービスセンターとの情報交換や共同事業を行い、サービスの充実と会員拡大を図っていきます。

また、職員の業務に対するモチベーションを高めるため、業務能力の向上及び専門知識の取得を図るなど職員の人材開発や現場力の強化を図っていきます。

# 令和3年度 公益財団法人松阪市勤労者サービスセンター 収支予算書 (損益ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	263,000	211,000	52,000	基本財産の運用収入
基本財産受取利息	263,000	211,000	52,000	
特定資産運用益	1,000	6,000	△ 5,000	定期預金利息
特定資産受取利息	1,000	6,000	△ 5,000	
受取入会金	370,000	365,000	5,000	入会者：740名
受取会費	70,761,000	72,391,000	△ 1,630,000	会員数：年99,890名
福利厚生事業収益	59,605,000	87,931,000	△ 28,326,000	事業参加者負担金等
生活安定事業収益	35,721,000	47,365,000	△ 11,644,000	
余暇活動事業収益	20,556,000	38,836,000	△ 18,280,000	
健康管理事業収益	2,816,000	927,000	1,889,000	
情報提供事業収益	512,000	803,000	△ 291,000	
周年記念事業収益	9,262,000	0	9,262,000	周年記念事業チケット販売益等
市委託事業収益	16,017,000	16,550,000	△ 533,000	松阪市委託事業委託費等
受取市委託費	8,345,000	8,395,000	△ 50,000	
勤労青少年ホーム事業収益	1,466,000	2,154,000	△ 688,000	
ワークセンター松阪事業収益	6,206,000	6,001,000	205,000	
共済事業収益	4,757,000	3,579,000	1,178,000	共済金・優良戻し
共済掛金収益	3,075,000	2,915,000	160,000	
共済還元金収益	1,682,000	664,000	1,018,000	
受取補助金等	27,200,000	28,000,000	△ 800,000	松阪市補助金
受取協賛金	325,000	325,000	0	労福協等協賛金
広告収益	1,560,000	1,555,000	5,000	会報等広告掲載料収入
受取出資配当金	8,000	8,000	0	東海労働金庫出資配当金
雑収益	73,000	77,000	△ 4,000	
受取利息	1,000	2,000	△ 1,000	普通預金等利息
雑収益	72,000	75,000	△ 3,000	コピー代等
経常収益計	190,202,000	210,998,000	△ 20,796,000	
(2) 経常費用				
事業費	210,075,160	198,058,770	12,016,390	
給料手当	26,965,220	26,629,690	335,530	職員5名分給与等事業従事分
職員給与	17,445,780	17,282,910	162,870	
職員特別手当	7,243,710	6,977,600	266,110	
職員諸手当	2,275,730	2,369,180	△ 93,450	
福利厚生費	4,727,680	4,691,190	36,490	社会保険料等事業従事分
法定福利費	4,632,450	4,603,080	29,370	
福利厚生費	95,230	88,110	7,120	
臨時雇賃金	1,862,770	1,941,090	△ 78,320	非常勤職員賃金事業従事分
退職給付費用	2,208,090	0	2,208,090	退職給付引当事業従事分金繰入額
退職金共済掛金	2,242,800	2,242,800	0	退職金共済掛金事業従事分
会議費	50,000	97,000	△ 47,000	市委託事業講座リーダー会議費用
旅費交通費	4,000	16,000	△ 12,000	主催事業実施時旅費

(単位：円)

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
通信運搬費	2,183,000	1,751,000	432,000	会報、ガイドブック送料他
消耗品費	4,225,000	5,286,000	△ 1,061,000	事務用品他事業使用分
修繕費	76,000	76,000	0	〇A機器等修繕料事業使用分
印刷製本費	5,769,800	6,845,000	△ 1,075,200	会報、ガイドブック等印刷費
燃料費	145,800	164,000	△ 18,200	車両燃料費事業使用分
手数料	479,000	500,000	△ 21,000	口座振込等手数料他事業使用分
賃借料	1,889,000	1,978,000	△ 89,000	〇A機器等事業使用分
保険料	546,000	512,000	34,000	自動車保険等事業使用分
諸謝金	11,757,000	13,407,000	△ 1,650,000	講座講師等謝礼
租税公課	914,000	887,000	27,000	消費税事業相当分
支払負担金	132,000	132,000	0	スポーツクラブ法人会費
委託費	3,256,000	3,226,000	30,000	会員勧誘業務委託費等
広告費	264,000	295,000	△ 31,000	制度普及広告費
支払助成費	14,521,000	14,862,000	△ 341,000	事業助成金
支払寄付金	117,000	271,000	△ 154,000	災害被災地復興支援寄附金
チケット購入費	56,251,000	84,229,000	△ 27,978,000	チケット等代金
幹旋等物品費	23,697,000	10,356,000	13,341,000	設立記念品等購入費
施設利用費	4,670,000	5,000,000	△ 330,000	事業実施時施設利用料
共済事業掛金	5,900,000	5,704,000	196,000	掛金1人80円/月
支払共済金	6,960,000	6,960,000	0	慶弔共済金
周年記念事業費	28,262,000	0	28,262,000	周年記念事業費
管理費	6,945,840	6,225,230	720,610	
役員等報酬	518,000	364,000	154,000	役員、評議員等報酬
給料手当	3,332,780	3,291,310	41,470	職員5名分給与等管理従事分
職員給与	2,156,220	2,136,090	20,130	
職員特別手当	895,290	862,400	32,890	
職員諸手当	281,270	292,820	△ 11,550	
福利厚生費	584,320	579,810	4,510	社会保険料等管理従事分
法定福利費	572,550	568,920	3,630	
福利厚生費	11,770	10,890	880	
臨時雇賃金	230,230	239,910	△ 9,680	非常勤職員賃金管理従事分
退職給付費用	272,910	0	272,910	退職給付引当管理従事分金繰入額
退職金共済掛金	277,200	277,200	0	退職金共済掛金管理従事分
会議費	34,000	35,000	△ 1,000	理事会等会議費
旅費交通費	374,000	203,000	171,000	研修等参加に係る旅費
通信運搬費	26,000	27,000	△ 1,000	電話通話料他管理使用分
消耗品費	179,000	230,000	△ 51,000	事務用品他管理使用分
修繕費	24,000	24,000	0	〇A機器等修繕料管理使用分
印刷製本費	121,200	131,000	△ 9,800	封筒等印刷費
燃料費	16,200	18,000	△ 1,800	車両燃料管理使用分
手数料	30,000	28,000	2,000	口座振込手数料他管理分
賃借料	471,000	349,000	122,000	〇A機器等管理使用分
保険料	13,000	12,000	1,000	自動車保険管理使用分
租税公課	8,000	7,000	1,000	消費税法人会計相当分
支払負担金	169,000	178,000	△ 9,000	全福センター会費等
委託費	245,000	211,000	34,000	管理システム改修業務委託料
渉外費	20,000	20,000	0	渉外費
経常費用計	217,021,000	204,284,000	12,737,000	
当期経常増減額	△ 26,819,000	6,714,000	△ 33,533,000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 26,819,000	6,714,000	△ 33,533,000	
一般正味財産期首残高	108,872,000	102,158,000	6,714,000	
一般正味財産期末残高	82,053,000	108,872,000	△ 26,819,000	
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	317,102,000	317,102,000	0	
指定正味財産期末残高	317,102,000	317,102,000	0	
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	399,155,000	425,974,000	△ 26,819,000	

- 1 借入金限度額 資金の借り入れをする予定はありません。
- 2 債務負担額 令和3年度 2,042千円、令和4年度 2,042千円、令和5年度 2,042千円

# 収支予算書（損益ベース）内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
	福利厚生事業	市委託事業	共 通	小 計	共済事業			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	32,600	32,600	0	230,400	0	263,000
基本財産受取利息	0	0	32,600	32,600	0	230,400	0	263,000
特定資産運用益	0	0	0	0	1,000	0	0	1,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,000	0	0	1,000
受取入金	0	0	370,000	370,000	0	0	0	370,000
受取入金	0	0	370,000	370,000	0	0	0	370,000
受取会費	0	0	38,919,000	38,919,000	28,304,000	3,538,000	0	70,761,000
受取会費	0	0	38,919,000	38,919,000	28,304,000	3,538,000	0	70,761,000
福利厚生事業収益	59,605,000	0	0	59,605,000	0	0	0	59,605,000
生活安定事業収益	35,721,000	0	0	35,721,000	0	0	0	35,721,000
余暇活動事業収益	20,556,000	0	0	20,556,000	0	0	0	20,556,000
健康管理事業収益	2,816,000	0	0	2,816,000	0	0	0	2,816,000
情報提供事業収益	512,000	0	0	512,000	0	0	0	512,000
周年記念事業収益	9,262,000	0	0	9,262,000	0	0	0	9,262,000
市委託事業収益	0	16,017,000	0	16,017,000	0	0	0	16,017,000
受取市委託費	0	8,345,000	0	8,345,000	0	0	0	8,345,000
勤労青少年ホーム事業収益	0	1,466,000	0	1,466,000	0	0	0	1,466,000
ワークセンター松阪事業収益	0	6,206,000	0	6,206,000	0	0	0	6,206,000
共済事業収益	0	0	0	0	4,757,000	0	0	4,757,000
受取共済掛金	0	0	0	0	3,075,000	0	0	3,075,000
受取共済還元金	0	0	0	0	1,682,000	0	0	1,682,000
受取補助金等	23,830,000	0	0	23,830,000	695,000	2,675,000	0	27,200,000
受取市補助金	23,830,000	0	0	23,830,000	695,000	2,675,000	0	27,200,000
受取協賛金	325,000	0	0	325,000	0	0	0	325,000
受取協賛金	325,000	0	0	325,000	0	0	0	325,000
広告収益	1,560,000	0	0	1,560,000	0	0	0	1,560,000
広告収益	1,560,000	0	0	1,560,000	0	0	0	1,560,000
受取出資配当金	0	0	8,000	8,000	0	0	0	8,000
受取出資配当金	0	0	8,000	8,000	0	0	0	8,000
雑収益	0	1,000	0	1,000	0	72,000	0	73,000
受取利息	0	1,000	0	1,000	0	0	0	1,000
雑収益	0	0	0	0	0	72,000	0	72,000
経常収益計	94,582,000	16,018,000	39,329,600	149,929,600	33,757,000	6,515,400	0	190,202,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
	福利厚生事業	市委託事業	共 通	小 計	共済事業			
(2) 経常費用								
事業費	155,337,920	20,313,400	0	175,651,320	34,423,840		0	210,075,160
給料手当	23,632,440	3,029,800	0	26,662,240	302,980		0	26,965,220
職員給与	15,289,560	1,960,200	0	17,249,760	196,020		0	17,445,780
職員特別手当	6,348,420	813,900	0	7,162,320	81,390		0	7,243,710
職員諸手当	1,994,460	255,700	0	2,250,160	25,570		0	2,275,730
福利厚生費	4,143,360	531,200	0	4,674,560	53,120		0	4,727,680
法定福利費	4,059,900	520,500	0	4,580,400	52,050		0	4,632,450
福利厚生費	83,460	10,700	0	94,160	1,070		0	95,230
臨時雇賃金	1,632,540	209,300	0	1,841,840	20,930		0	1,862,770
退職給付費用	1,935,180	248,100	0	2,183,280	24,810		0	2,208,090
退職金共済掛金	1,965,600	252,000	0	2,217,600	25,200		0	2,242,800
会議費	0	50,000	0	50,000	0		0	50,000
旅費交通費	4,000	0	0	4,000	0		0	4,000
通信運搬費	2,033,000	85,000	0	2,118,000	65,000		0	2,183,000
消耗品費	1,381,000	2,835,000	0	4,216,000	9,000		0	4,225,000
修繕費	65,000	0	0	65,000	11,000		0	76,000
印刷製本費	5,063,000	82,000	0	5,145,000	624,800		0	5,769,800
燃料費	145,800	0	0	145,800	0		0	145,800
手数料	253,000	68,000	0	321,000	158,000		0	479,000
賃借料	1,732,000	1,000	0	1,733,000	156,000		0	1,889,000
保険料	205,000	330,000	0	535,000	11,000		0	546,000
諸謝金	852,000	10,905,000	0	11,757,000	0		0	11,757,000
租税公課	739,000	175,000	0	914,000	0		0	914,000
支払負担金	132,000	0	0	132,000	0		0	132,000
委託費	2,400,000	842,000	0	3,242,000	14,000		0	3,256,000
広告費	264,000	0	0	264,000	0		0	264,000
支払助成金	14,521,000	0	0	14,521,000	0		0	14,521,000
支払寄付金	117,000	0	0	117,000	0		0	117,000
チケット購入費	52,588,000	20,000	0	52,608,000	3,643,000		0	56,251,000
斡旋等物品費	7,252,000	0	0	7,252,000	16,445,000		0	23,697,000
施設利用費	4,020,000	650,000	0	4,670,000	0		0	4,670,000
共済事業掛金	0	0	0	0	5,900,000		0	5,900,000
支払共済金	0	0	0	0	6,960,000		0	6,960,000
周年記念事業費	28,262,000	0	0	28,262,000	0		0	28,262,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
	福利厚生事業	市委託事業	共 通	小 計	共済事業			
管理費						6,945,840	0	6,945,840
役員等報酬						518,000	0	518,000
給料手当						3,332,780	0	3,332,780
職員給与						2,156,220	0	2,156,220
職員特別手当						895,290	0	895,290
職員諸手当						281,270	0	281,270
福利厚生費						584,320	0	584,320
法定福利費						572,550	0	572,550
福利厚生費						11,770	0	11,770
臨時雇賃金						230,230	0	230,230
退職給付費用						272,910	0	272,910
退職金共済掛金						277,200	0	277,200
会議費						34,000	0	34,000
旅費交通費						374,000	0	374,000
通信運搬費						26,000	0	26,000
消耗品費						179,000	0	179,000
修繕費						24,000	0	24,000
印刷製本費						121,200	0	121,200
燃料費						16,200	0	16,200
手数料						30,000	0	30,000
賃借料						471,000	0	471,000
保険料						13,000	0	13,000
租税公課						8,000	0	8,000
支払負担金						169,000	0	169,000
委託費						245,000	0	245,000
渉外費						20,000	0	20,000
經常費用計	155,337,920	20,313,400	0	175,651,320	34,423,840	6,945,840	0	217,021,000
当期經常増減額	△ 60,755,920	△ 4,295,400	39,329,600	△ 25,721,720	△ 666,840	△ 430,440	0	△ 26,819,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
	福利厚生事業	市委託事業	共 通	小 計	共済事業			
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	58,820,740	4,047,300	△ 58,329,600	4,538,440	△ 4,795,970	257,530	0	0
他会計からの繰入額	58,820,740	4,047,300	4,530,440	67,398,480	0	257,530	67,656,010	0
他会計への繰出額	0	0	62,860,040	62,860,040	4,795,970	0	67,656,010	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,935,180	△ 248,100	△ 19,000,000	△ 21,183,280	△ 5,462,810	△ 172,910	0	△ 26,819,000
一般正味財産期首残高	△ 6,251,740	165,200	35,465,300	29,378,760	72,850,440	6,642,800	0	108,872,000
一般正味財産期末残高	△ 8,186,920	△ 82,900	16,465,300	8,195,480	67,387,630	6,469,890	0	82,053,000
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額				0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	29,102,000	29,102,000	0	288,000,000	0	317,102,000
指定正味財産期末残高	0	0	29,102,000	29,102,000	0	288,000,000	0	317,102,000
正味財産期末残高	△ 8,186,920	△ 82,900	45,567,300	37,297,480	67,387,630	294,469,890	0	399,155,000



## 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。